

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	1,317,589,432
負債 (b)	170,073,885
基本金 (c)	36,883,593
国庫補助金等特別積立金 (d)	173,570,787
合計 (a - b - c - d)	937,061,167

- （黄色） 手入力（必須入力）するセルです（※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」掲載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。）
- （青） 計算式が設定されており、入力することはできません。
- （白） 手入力するセルです。（不明の場合は、記載要件に従って入力してください）
- （オレンジ） 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- （薄黄） フルダウンストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	591,153,076
--------	-------------

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
1年以内返済予定設備資金借入金	10,160,000
1年以内返済予定リース債務	0
社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
設備資金借入金	76,396,000
リース債務	0
合計 (b)	86,556,000

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	591,153,076
対応負債合計 (b)	86,556,000
対応基本金 (c)	36,883,593
国庫補助金等特別積立金 (d)	173,570,787
合計 (a - b - c - d)	294,142,696

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建設費用

財産の名称等	取得年度	建設特延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設特延べ床面積等上昇率				自己資金比率			合計額				
						③建設工事費 デレター	②1㎡当たりの増幅上昇率		④建設時自己資金比率	⑤、⑥のいずれか 高い方の率	⑦一般的目的 自己資金比率	⑧建設時自己資金 比率		⑨、⑩のいずれか 高い方の率			
							一般約1㎡当たりの 単価 (a)	当該建物の建設時の 平均単価 (b)							建設特延べ床 面積 (c)	a / (b/c)	d/b
飯塚市横田644番地4 1264.96㎡	2011	1,264,960	31,170,556	0	126,111,767	1,269	290,000	262,968,109	1,264,960	1,395	1,395	24%	31,170,556	11.9%	24.0%	42,222,219	
飯塚市横田1363番地 665.87㎡	2009	655,870	0	0	8,312,850	1,287	290,000	17,400,000	655,870	10,931	10,931	24%	0	0.0%	24.0%	21,808,263	
横浜市戸塚区秋葉町147番地1	2012	502,780	7,677,609	0	79,592,744	1,277	290,000	183,929,025	502,780	0,793	1,277	24%	7,677,609	4.2%	24.0%	24,393,584	
横浜市戸塚区吉田町300-1番1の101	2017	266,510	112,832,645	0	38,070,102	1,175	290,000	192,432,645	266,510	0,402	1,175	24%	112,832,645	58.6%	58.6%	26,213,168	
船橋水衛生設備電気設備-インターネット増設	2009		2,863,350	0	2,799,432	1,287	290,000	2,863,350				24%	2,863,350	100.0%	100.0%	3,602,868	
合計																	118,240,102

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ( (a+b) × c / (a+c) )	
126,111,767	23%	0	29,005,706	-	-	29,005,706
8,312,850	23%	0	1,911,956	-	-	1,911,956
79,592,744	23%	0	18,306,331	-	-	18,306,331
38,070,102	23%	0	8,756,123	-	-	8,756,123
2,799,432	23%	0	643,869	-	-	643,869
						58,623,984

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	84,020,952
----	------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建設費用	118,240,102
大規模修繕に必要な費用	58,623,984
設備・車輛等の更新に必要な費用	84,020,952
合計	260,885,038

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	431,284,768	12	3	107,821,192

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	431,284,768	12	12	431,284,768

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	937,061,167		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	294,142,696		
再取得に必要な財産	0	725,427,464	※「5. 計算の特例」の適用有無を 変更する場合、以 下のセルから選択す ること。
必要な運転資金	0		
計算の特例	431,284,768		
合計	211,630,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」

項目	金額
社会福祉充実残額	211,630,000
社会福祉充実計算用財産	211,630,000
合計	0